

| 一級自動車工学科・自動車整備科   |         | 2023年度      |                       | 授業計画 |            |
|---|---------|-------------|-----------------------|------|------------|
| 時期  | 2年C巡    | 単元          | 実習                    | 教科名  | 車体電装整備     |
| 科目  | 自動車整備作業 | 教科書等<br>持参品 | 日産3級 電装<br>テスター・バイナード | 発行日  | 2023年4月1日  |
| 総時限   | 18時限    |             | マーカーペン2色以上            | 教科担当 | 白取<br>2年担当 |
| <b>1. 指導教員の実務経験</b>   |         |             |                       |      |            |
| 自動車販売会社で整備士として、自動車電装部品の分解整備及び故障探究の実務経験がある教員による、パワーウィンド作動回路の理解及び故障時の原因探究について指導する。  |         |             |                       |      |            |
| <b>2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)</b>  |         |             |                       |      |            |
| ①電気回路の測定により半導体の性質を理解する。<br>②パワーウィンドシステムを理解する。<br>③電装分野の幅広い知識を身に着ける。   |         |             |                       |      |            |
| <b>3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)</b>   |         |             |                       |      |            |
| ①指定部位の電圧、電流、抵抗測定が正確にできる。<br>②パワーウィンド装置の故障診断ができる。<br>③TS3級電装分野の問題を解く力を身に付ける。   |         |             |                       |      |            |
| <b>4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)</b>   |         |             |                       |      |            |
| <p>・実習履修試験での得点評価</p> <p>整備科60点以上で合格                      工学科70点以上で合格</p> <p>80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」</p> <p>再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」</p> <p>出題試験項目</p> <p>① パワーウィンド故障診断（回路）</p> <p>② パワーウィンド故障診断（部品不良）</p> |         |             |                       |      |            |
| <b>5. 準備学習</b>  |         |             |                       |      |            |
| <p>・日産TS3級 電装テキスト(5.パワーウィンドシステム)</p> <p>・日産TS4級 電装テキスト（1.電気的基础～5.電気回路の点検）</p>   |         |             |                       |      |            |

※●⇒実務経験がある教員

※■⇒日産資格保持者

